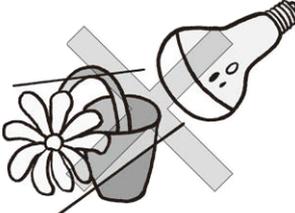


「反射形電球」を安全にご使用いただくために

安全上の注意

⚠ 注 意

<p>〈屋外用電球〉 口金部は防水構造になっておりませんので、雨や水滴のかかる状態では、防水構造の屋外用器具でご使用ください。</p>  <p>屋外用器具 破損や絶縁不良の原因となることがあります。</p>	<p>電球の前に接近して、品物や遮蔽物をおかないでください。</p>  <p>(光と共に熱が多く出ていますので)品物などが過熱し、変形、変色したり、火災の原因となることがあります。</p>	<p>〈屋内用電球〉 雨や水滴のかかる状態や、湿度の高いところで使用しないでください。</p> <p>破損や絶縁不良の原因となることがあります。</p> <p>●防水構造の器具を使用するか、又は口金部防水構造の器具で屋外用電球を使用してください。</p>
---	---	--

ご使用上の注意

<p>【器具設計上の注意】 電球口金部が接着剤で固定されている電球は、口金温度165℃以下で使用してください。点灯中のガラス球表面最大温度が280℃を超えない状態で使用してください。(特定品種を除く)適合器具の設計または選択をしてください。 前面カバー付き器具にはご使用しないでください。</p>	<p>【器具設計上の注意】 電球口金部がメカニカルで固定されている電球は、口金温度230℃以下で使用してください。</p>
---	--

反射形電球の故障診断

故障状態	原因	対策
最初から点灯しない。	電気がきていない。	テスター、電圧計で電源電圧を調べてください。
	口金とソケットの接触不良。	口金を正しく装着してください。
	電球不良(輸送、取扱い中のフィラメント断線)。	電球を取り替えてください。電球の取り扱いについてはいいにしてください。
最初点灯したが、すぐつかなくなる。	電源電圧の間違い。	電球の定格電圧と異なった電圧がきていないか、テスターで調べてください。
	ガラス球にひびが入り、空気が入ってしまう。(スローリークといい、ガラス球内部に白色の不着物が生じます。)	電球を取り替えてください。 電球の取り扱いについてはいいにしてください。
	電源のブレーカー、ヒューズが切れる。	ソケットが異常ショートしていないか調べてください。他の電気器具を含めた容量を配線容量以下にしてください。
	ソケットの接触不良。	ソケットの接触部を調べてください。
短時間でつかなくなる。	電源電圧が高すぎる。	テスターで調べ、電源電圧に適応した電球を使用してください。
	振動が大きい。	取り付け方法を変更したり、耐振形の電球を使用してください。
	衝撃が加わる。	取り付け方法を変更したり、耐振形の電球を使用してください。
	器具の指定ワット数と異なる電球を使用している。	器具に合った電球をお使いください。
	点滅が激しい。	頻繁な点滅はさけるようにしてください。
点灯するが暗い。	屋内用電球に、使用中水滴が当たりガラス球にひびが入った。	取り付け位置を変更したり、適応した屋外用電球を使用してください。
	電源電圧が低い。	電圧を正しく直すか、電圧にあった電球を使用してください。
	寿命末期。	新しい電球と取り替えてください。
電球が割れる。	電球、器具が汚れている。	時々掃除をしてください。
	屋内用電球に水滴が当たる。	取り付け場所を変えたり、水滴が当たる場所では屋外用をお使いください。
	器具の一部にガラス球が接触する。	正常に取り付けてください。
	固いものがぶつかる。	ガードなどを取り付け、ぶつからないようにしてください。
	電球の外面にペイントなどを、あとから塗ったり、貼ってある。	新しい電球と取り替えてください。
口金がとれる。	器具に指定されたワットを超える電球を使用した。	指定されたワットの電球を使用してください。
	器具の指定ワット数と合わず、口金部の温度が高すぎる。	器具に合った電球を使用してください。
	表示された電圧に対し電源電圧が低く、長くもちすぎる。	定格寿命時間で交換してください。